

2025年度 スポーツ健康科学研究科 M2・M3公聴会 タイムスケジュール

日時:2月7日(土)9時00分～16時35分頃(対面@R101とZoomの同時開催)

開会の挨拶:真田研究科長／閉会の挨拶:村上副学部長／司会:(AM)長谷川先生・草川先生 (PM)前大先生・塩澤先生

※発表は、1人10分以内(プレゼンテーション7分、質疑応答2分、発表の入替え1分以内)。

順番	開始時間	終了時間	氏名	フリガナ	主査	研究テーマ
9:00～9:05 開会の挨拶 真田研究科長						
1	9:05	9:15	尾上 志温	オノウエ シオン	笹塙 育子	ゴルファーの「場面」ごとの回復プロセスの解明を目的としたゴルファー用レジリエンス尺度の開発 -レジリエンスと競技レベルの関係性に着目して-
2	9:15	9:25	小林 美優	コバヤシ ミユウ	後藤 一成	低酸素環境での持久性運動後の血圧低下 -通常酸素環境での運動と比較して-
3	9:25	9:35	島袋 朋哉	シマブクロ トモヤ	真田 樹義	日本人地域在住高齢者における抑うつ状態および客観的に評価された身体活動量と社会的フレイルとの関係
4	9:35	9:45	富石 千尋	トミイシ チヒロ	後藤 一成	10週間のファストウォーキングが睡眠および体温変動に及ぼす影響
5	9:45	9:55	豊岡 真莉	トヨオカ マリ	海老 久美子	早朝練習を実施する大学生ローイング選手の実生活下における主観・客観的睡眠の質と食事摂取量・タイミングとの関連について
休憩10分						
6	10:05	10:15	中尾 鼓太朗	ナカオ コタロウ	家光 素行	異なるトレーニング様式による心肥大シグナル伝達経路の活性応答の差異
7	10:15	10:25	西澤 尚弥	ニシザワ ナオヤ	伊坂 忠夫	股関節屈曲または膝関節伸展トレーニングが筋量、筋力およびスプリントパフォーマンスに及ぼす影響
8	10:25	10:35	古川 皓基	フルカワ ヒロキ	後藤 一成	夜間に行う高強度水泳運動が睡眠に及ぼす影響
9	10:35	10:45	山崎 エンヒ	ヤマザキ エンヒ	家光 素行	習慣的な有酸素性運動による褐色脂肪組織由来内分泌因子Biotinの増大は白色脂肪組織の褐色化に影響する
10	10:45	10:55	阿部 美海	アベ ミウ	村上 晴香	ヒトにおける摂食調節に関する因子とSpontaneous Physical Activityの関連性
11	10:55	11:05	尼子 喜瑛	アマコ ヨシアキ	橋本 健志	運動様刺激下における三次元骨格筋培養細胞へのマカ添加によるIrisin分泌増強効果の検討
休憩10分						
12	11:15	11:25	尼野 将誉	アマノ マサクニ	篠原 靖司	超音波画像診断装置を用いた距骨下関節不安定性評価の検討
13	11:25	11:35	I Wayan Yuuki	イ ワヤン ユウキ	橋本 健志	中鎖脂肪酸誘発性の認知機能向上効果に対する有酸素性運動併用の影響:探索的研究
14	11:35	11:45	姥澤 快斗	エビサワ ハルト	村上 晴香	位相角と細胞外水分比に影響を与える生活習慣因子の検討
15	11:45	11:55	大田 桂一郎	オオタ ケイチロウ	河井 亨	大学期までにおける剣道の熟達過程に関する質的研究 —高校期・大学期の契機に着目して—
16	11:55	12:05	影山 敦紀	カゲヤマ アツキ	長野 明紀	野球のバッティングにおけるインパクト時点のバットヘッドスピードを決定づける力学的因素の特定
17	12:05	12:15	加藤 優介	カトウ ユウスケ	伊坂 忠夫	男子ラクロス競技選手における体幹・下肢筋サイズとショートスprintおよびジャンプパフォーマンスの関係
休憩60分						
18	13:15	13:25	川畠 阉馬	カワバタ コウマ	藤田 聰	骨格筋特異的なビタミンD欠損による痙攣性筋萎縮応答変化の検討
19	13:25	13:35	楠 友輔	クスノキ ユウスケ	河井 亨	日本の大学生の課題先延ばし行動と課題の提出・未提出に至るプロセスの検討
20	13:35	13:45	小林 夢芽華	コバヤシ ユメカ	藤田 聰	卵巣摘出(OVX)マウスにおけるゲニステイン摂取が骨格筋タンパク質分解および筋サテライト細胞に及ぼす影響
21	13:45	13:55	坂本 倫太郎	サカモト リンタロウ	笹塙 育子	イップスを訴える大学生野球選手への運動イメージ介入効果
22	13:55	14:05	佐野 優貴	サノ ユウキ	笹塙 育子	大学生サッカー選手におけるマインドフルネス特性とフロービークの関係
23	14:05	14:15	東海林 秀也	ショウジ ヒデヤ	篠原 靖司	高校野球選手における胸郭出口症候群に関する可能性のある解剖学的特徴の検討
休憩10分						
24	14:25	14:35	白鳥 礼大	シラトリ レオ	岡本 直輝	戦術的ピリオダイゼーションに基づく練習が大学サッカー選手の試合パフォーマンスに及ぼす影響
25	14:35	14:45	館 昂慧	タチ コウセイ	橋本 健志	レジスタンス運動による認知機能向上の単回効果と習慣効果の関係性について
26	14:45	14:55	田中 薫	タナカ カオル	上田 憲嗣	シニア期フィギュアスケート選手におけるレジリエンス要因とその形成過程に関する縦断研究
27	14:55	15:05	田中 康汰朗	タナカ コウタロウ	岡本 直輝	大学男子サッカー選手に対する経頭蓋直流電気刺激(tDCS)が、シュート能力に及ぼす影響
28	15:05	15:15	橋本 海斗	ハシモト カイト	橋本 健志	食事直後に開始する10分間歩行は食後の血糖値変動を抑制する
29	15:15	15:25	林 大成	ハヤシ タイセイ	伊坂 忠夫	背泳ぎのブル・プッシュ・クリアリング局面中の手部スピード、迎角と泳速度の関係
休憩10分						
30	15:35	15:45	藤本 稔太	フジモト リョウタ	大友 智	高等学校体育授業におけるICT機器の活用が3つの資質・能力に及ぼす影響—陸上競技領域における競走系種目及び投てき系種目に着目して—
31	15:45	15:55	松岡 礼士	マツオカ レイジ	家光 素行	ストレッチ運動が血管内皮機能および動脈硬化リスクに与える影響—急性および慢性的なストレッチ運動のシステムティックレビュー—
32	15:55	16:05	水野 凜	ミズノ リン	後藤 一成	レジスタンス運動後の温水浸漬が運動パフォーマンスの回復に及ぼす影響
33	16:05	16:15	山本 真悠子	ヤマモト マユコ	家光 素行	異なる運動様式が血管機能および構造に及ぼす影響
34	16:15	16:25	渡邊 南斗	ワタナベ ミト	藤田 聰	ラットの一過性ケトン体摂取がレジスタンス運動様電気刺激に伴う筋タンパク質合成応答に及ぼす影響の検討
35	16:25	16:35	渡部 晴	ワタベ ハルル	橋本 健志	運動前・中の糖質摂取が大学野球投手の糖代謝および投球パフォーマンスに与える影響
16:35～閉会の挨拶 村上副学部長						

【参加者への連絡事項】

- ・キャンパスでの対面参加者は、開始時刻10分前をめどに来場ください。
- Zoom参加者は、開始時刻5分前をめどに接続ください。参加時の氏名は、所属・フルネーム標記、音声は、ミュートで参加ください。
- ・当日までに、修士論文の要旨をまとめたデータを配信いたします(スポーツ健康科学研究科所属教員・M院生のみへ配信)。

【発表者への連絡事項】

- ・当日の服装は、スーツを着用ください。
- ・当日は全員が公聴会用のzoomに参加した上で、発表用資料をzoomの画面共有機能を用いて、各々発表していただきます。必ず自身のPCを持参してください。
- ・発表は、R101で対面実施を基本とします。やむを得ない理由でzoom発表を希望する方は、必ず事前に指導教員の了承を得た上で事務局へ相談ください。
- 発表資料は、事務局へ事前提出し、当日は自身のPCから、zoomの画面共有で発表してください。事前提出方法は別途ご案内します。